

1. 件名:「新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング(伊方3号機(654))」
2. 日時:令和3年4月19日 18時25分～19時05分
3. 場所:原子力規制庁 9階A会議室
4. 出席者(※・・TV会議システムによる出席)

原子力規制庁:

(新基準適合性審査チーム)

関企画調査官、仲管理官補佐、鈴木主任安全審査官

四国電力株式会社:原子力本部 原子力部 核物質防護・工事グループリーダー※  
他4名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

資料:なし

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:05	原子力規制庁の中ですからこれから四国電力の
0:00:15	安全保護盤取替工事のヒアリングを開始いたします。本日は前回のヒアリングを踏まえて当方で
0:00:24	確認したいことをお伝えします資料については、今日は呑んペーパーということで、ただサポートして
0:00:26	メーカーのヒアリング資料を
0:00:28	ご覧いただ
0:00:34	前回のヒアリング資料の内容を踏まえたポイントとなっておりますのでよろしくお願い申し上げます。
0:00:37	まず、
0:00:46	大きく分けて四つお伝えします。まず一つ目なのですが、
0:01:06	変更工事の設計士等についてご説明いただいているんですが、資料の説明文が主語があまりはっきりしていないので、一つの文章の中に複数の集合となるような設備になってるんでちょっと主語をはっきりさせた文章に修正してください。
0:01:10	二つ目ですが、
0:01:24	以前より懇施設の故障挙動の1例をの表を使って今お話させていただいているんですが、前回のヒアリングのそちらからの説明で、
0:01:29	安全保護系についてはロジック盤が故障信号の
0:01:39	組織機能持っているけれども公安施設については、出力リレーで来ロジック場の出力リレーがそれを担っていますという話だったんですが、
0:01:44	故障挙動の一連の表を見ると、結局、
0:01:54	ロジック盤の4-2のロジックリレー回路が組織の持って行って併設
0:01:58	B施設の変更は関係ないんじゃないかと思って。
0:02:03	思われるので、そこについてもう一度ちょっと確認して、
0:02:06	説明してくださいというのが2点目です。
0:02:09	3点目が、
0:02:18	まあいろいろその故障モード-1表の中で変更前後で確認させていただいた結果、
0:02:26	ロジック盤の電源装置つつ喪失については作動。
0:02:37	下が作動負荷になるけれども電源二重化されてるんで大丈夫ですという御説明でした。一方、そもそも作動負荷がそのまま、
0:02:39	あるものの、
0:02:43	ロジック盤の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:45	うん。例えば、
0:02:48	6番の出力リレー作動。
0:02:53	不作動によって作動負荷について言えば、
0:03:02	出力リレーの二重化すれば作動かになるような気がするんですがそういった検討もしているのかしていないのか。
0:03:07	しているのであればどうして二重化しなかったのかっていうような
0:03:14	説明をしていただきたいと思います。特に作動負荷の部分について、
0:03:24	いろいろ検討した結果、今の形になっているのか、やはりロジック部分については作動不可になったんで、電源二重化してるんですけどっていう説明に
0:03:30	とどまっているのかちょっとその辺を確認させていただきたいというところが3点目になります。
0:03:38	4点目につきましては、今ちょっとお話をさせていただいたロジック盤の電源喪失についてはその確立、
0:03:47	情報を大丈夫ですよっていう話だったんですが、こちらのほうのその確率2の専門家についての
0:03:50	意見をまだ調整していないので、
0:03:56	そちらの回答が来てから改めて必要に応じて要望出したいと思います。
0:04:01	以上大まかに分けて4点についてお伝えします。
0:04:04	市長とかっていう、
0:04:12	2番のことにつきましては、
0:04:16	出力リレーの話については、
0:04:23	今前回資料でいうと、2ページ目の
0:04:27	恒設のところの
0:04:31	これ構成の話の部分になります。
0:04:36	千葉米三フェール動作の話になるので、3ページ。
0:04:39	海のもう
0:04:45	動作についての説明ですか。
0:04:52	3点目の
0:05:01	そもそも出力リレーの二重化とか、考慮したかどうかということについては、これは安全保護系も、
0:05:07	公安系も一層ですので、それぞれ書いていただいてもいいですし、まとめて、
0:05:13	例えば設計の流れとか、そこら辺も含めて買う書いていただいても結構です。
0:05:24	最後の電源二重化についてはこちらから確認し次第、またお話をしたいと思っています。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:33	そういう意味での設計思想についての説明の部分について、修正を充実させてくださいというようになります。
0:05:42	はい。以上で、
0:05:45	ちょっと質問等わかりにくいところ等あったら、
0:05:49	確認してください。いかがでしょうか。
0:05:51	いかがでしょうか。
0:05:58	はい、四国電力モリタです。
0:06:06	はい、ご意見いただいたものを反映したいと思うんですが、少し
0:06:25	教えてください。一つ目、主語をはっきりさせた文章に修文することってあるんですが、具体的に一つ例示をいただけると一つはできるかなと思うんですけども、例えばここを
0:06:33	が主語がないですとか、そういったことを提示いただくこと可能でしょうか。規制庁ナカです。例えば、
0:06:37	セキその1 ページ目の
0:06:44	2 ポツの両括弧 2 ロジックば設置目的のところ、はい。
0:06:55	計器ラックが誤作動したとき、またのところで計器ラックが誤作動したときに、
0:06:59	前回の説明で警報発信ますっていう話があって、
0:07:05	それは中操に出るんですけどよね。
0:07:08	そうですね、
0:07:26	それから計器ラック系統から除外していうふうになるんですけども、そもそも除外するのは誰がやるんですかと自動的に安全保護盤がするのか、それとも何か運転員がやるのかとかそういう部分についてちょっと手法がないんですね。
0:07:28	で、
0:07:32	残り2 チャンネル動作で復帰できる機能ってというのが、
0:07:33	復帰。
0:07:36	させるんですよね。
0:07:38	運転員なり何なりか、
0:07:50	はい、バイパスにより切れるすることになります。
0:08:03	前運転員運転員なり何なりが除外することで復帰するっていう話ですね。なのでちょっと誰がそれをするのかっていうその同士術後に対する
0:08:21	手法と明確にして欲しいという話がありました。人の程度が介在するような場合、誰がするかっていうことを記載するような感じで全部見直したらよろしいでしょうか。あと自動的に出るんであればそれがわかるようにしております。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:27	児童とか色でできるか、あと日もってが
0:08:38	相沢するか、そういう観点で見直したいと思います。そうでないとその計器ラックのバイパス機能ってというのがそもそもロジック場に自動的にあるのか。
0:08:48	ロジック盤を操作することで、バイパス機能あるような形になってるかと思えます。そういうところをちょっとはつきりしていないのでという、
0:08:52	はい。
0:08:55	了解いたしましたので、
0:08:58	はい。
0:09:01	すみません、二つ目よろしいでしょうか。はい。
0:09:08	すみません、ちょっと申し訳ないですけど、二つ目はあまり、私理解できなかったんですけども、
0:09:12	港湾施設の
0:09:16	挙動について白く儀礼
0:09:19	が
0:09:23	フェール動作を阻止している。
0:09:26	ことを
0:09:35	と設備施設が関係あるっていうことを関連付けて記載して欲しいってそういう意図でしょうか。すみません。
0:09:39	ごめんなさい、理解できなかったもので、もう一度お願いしますね。
0:09:48	安全保護系については、計器ラックから故障、誤作動によるまちごうが出て50配るのか。
0:09:53	スマートフォンのところで、直接、
0:09:57	制御棒駆動装置に信号が行かない。
0:10:00	っていうことはまず間違いないですよ。
0:10:06	はい。そういう意味で、安全保護系については、ロジック盤が、
0:10:12	誤作動信号を阻止する泊しますって説明が前回あったと思うんですかそれは間違いないですよ。
0:10:19	はい。恒設の作動信号についてはどうですかって話になった場合に、
0:10:23	前回のヒアリングでそちらからの説明では、
0:10:34	計器ラックの誤作動信号が出てロジック盆のリレー構成で阻止しますよって話だったと思うんですけどそれは間違いないですかね。
0:10:42	ちょっとお待ちください。
0:10:48	もうちょっとちゃんと言ってらっしゃっ決定。
0:10:53	安全保護系ロジック盤の。
0:10:56	規制庁の中で補足します。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:05	我々が聞きたいのは、港湾施設のその故障信号については、
0:11:11	基準になってつちゅう計器ラックの故障信号についてはロジック盤の。
0:11:15	2番の4リレーの
0:11:29	部分ではなく、DB施設を説に変えることによって、固相信号がC系すまに行かないように措置しますっていう説明を我々が受けたと思っているんですが、
0:11:32	それは間違いないですかっていう話。
0:11:37	少しお待ちください。はい。
0:11:55	はい、四国電力モリタです。港湾施設については、上流のPラックが
0:12:11	作動した場合に、実際に港湾施設が作動しないようにロジック盤の4分の2のロジックで阻止します。すいませんそこがちょっと
0:12:14	説明が不十分だったかもしれないです。
0:12:27	土地規制庁の中で、前回の御説明だと、前隣接から切に替え出力リレーを変えたことで、そうしますっていう話だったと思うんですが、
0:12:32	kgUです。そういう意図ではなくて、
0:12:49	併設からナビ施設から切に買ったのは、ロジック盤の故障に対して、B施設から節に変えることでロジック盤単体の電源故障だけで、考案系が実
0:12:53	実際に誤動作することを阻止するということで
0:13:08	保護系はトリップ系は上のPラックを開くに対してロジック盤が阻止するという話でさ、今回の話は条例のPラックその計器ラックの話ではなくて、ロジック盤自身の補償の話を
0:13:11	したと認識してございます。以上です。
0:13:19	規制庁ナカです。ではあのロジックもの出力リレーの変更は地震の故障に対応するためであって、
0:13:24	計器ラックの固相に対応するためではないっていうことですね。
0:13:29	はい、四国電力タテイシです。ご認識の通りで、
0:13:38	問題ありません。以上です。規制庁ナカです。ではあの申請書の制御方法の部分についても高温、
0:13:45	安全保護系と港湾系の設備はほぼ同一になるっていう理解でよろしいですか。
0:14:23	すいません四国電力タテイシです。ちょっともう一度伊藤確認させていただきたいんですけども、申請書の目標の制御方法のところロジック盤の機能を書く。
0:14:43	ということをこれまでもご支援コメントいただいていると思ってまして。で、それについては、合計安全アート案原子炉停止系停止系統公安系でロジック盤のこの上野故障に対して下に信号出さないという

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:45	昨日でいくと同じことが、
0:14:51	案件も停止系も×という書くことになるというそういう、
0:14:52	質問でしょうか。
0:14:57	規制庁の中でも前回のヒアリングの中で、
0:15:05	不要な動作を回避するために信号措置しますよっていう話を保護系の
0:15:09	説明の中でしていると思うんですが、公安
0:15:12	同じ言葉でししゃべって
0:15:20	原子炉停止の改良がはい原子炉停止回路側のほうの説明で、
0:15:22	付与、
0:15:28	故障信号の損出しますロジック盤がそしてしますっていう話。
0:15:30	でしたよね。
0:15:32	で、
0:15:39	公安系の設備についても同じ説明をされるっていう理解でよろしいですかって いうことです。
0:15:44	はい、四国電力タテイシです。はい。
0:15:52	はい。ええと停止系と公安系では同じ安全保護系ロジック盤の機能としては同 じ説明になります。
0:15:53	以上です。
0:15:55	規制庁ナカです。
0:15:59	ではどちらも
0:16:01	計器ラックの。
0:16:04	構想信号の措置は阻止は、
0:16:06	ロジック盤の。
0:16:11	4分の2のリレー回路で対応しますっていうことですね。
0:16:16	はい、四国電力タテイシです。その通りでございます。
0:16:23	規制庁ナカです。でもそれを踏まえた修正もさをしてくださいという要望になり ます。
0:16:45	四国電力モリタです。了解いたしました。少し補足ですけれども、公安施設に ついてはその4分以前の2分の2ロジックが4分の2のロジックになること で、1トレン
0:17:00	言っちゃえば、故障した場合でも、両トレン、Bトレンとも確保することができ るってのも一つの特徴かとは思いますが、阻止の観点での記載と今考え てるようトレン
0:17:09	動作可能であるっていう、その二つの観点で記載したいと思います。なので、 安全保護系については、組織の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:22	の記載で公安施設については阻止の観点と、両トレン確保できると、そういった記載で進めたいと思いますが、そういう人によろしいでしょうか。
0:17:32	規制庁ナカです。その性能が向上する安全性が向上するって御説明だけっていうことがあるんですが、具体的に
0:17:37	何が向上してるのかっていうところまでちょっと書きいただきたいです。
0:17:42	はい。
0:17:49	劇アップの故障によっても、両トレンとも公安施設が作動できる、
0:17:56	ということが以前と比べて向上することなのでその記載を
0:17:59	そのことについて期待いたします。
0:18:00	以上です。
0:18:04	規制庁の川です。はい、ありがとうございます。
0:18:11	それって何かいえる。
0:18:21	よければ、
0:18:24	ほかにありますか。
0:18:30	はい。
0:18:49	すいません。三つ目の出力リレーを二重化することについて検討したかどうかって、ご質問ですけれども、例えば正確には確認して該当いたしますけれども、二重化することによって、
0:19:04	そこから&だったり、終わったりとか、少し機能が変わってくる可能性がありますので、必然的に今の構成になってるんだと思いますが、ここは確認して回答いたします。
0:19:11	規制庁ナカです。シーケンス盤受信の故障によってその負荷になるの
0:19:22	当たり前といえば当然の話だと思うんですけども、そうでない場合についての検討された上で、今の形になってるかどうかっていうことを説明してくださいという話です。
0:19:27	はい。
0:19:38	はい、えっと、今の話は、別途ロジック盤の最終段の出力リレーの構成について、他のケースを検討した。そういうことでよろしいでしょうか。
0:19:43	安全性向上。
0:19:45	その中で考えたんですよね。
0:19:50	規制庁ナカです。その安全性向上っていうん。
0:19:55	御説明の中でそれも踏まえて考慮したかっていう話ですね。
0:20:01	はい、四国電力モリタです。
0:20:05	はい。そこもあわせて回答していただきたいと思います。
0:20:10	規制庁中ですよろしく申し上げます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:20:13	うちの方から追加で
0:20:15	何かありますか。よろしいですか。
0:20:17	はい、じゃあ、別途、
0:20:24	そこでの方の方から追加でなければ、
0:20:28	これで終わりにしようと思いますがよろしいですか。
0:20:33	はい。
0:20:34	ましよう。
0:20:51	すいません四国電力モリタです。四つ目の御質問は、電源の故障確率について、我々の専門家の方に御確認いただけるっていう、そういう理解でよろしいですか。はい。
0:20:57	そちらからうちの要望としてはその参考になる文献なんですかっていう
0:21:06	問いかけをしているのと同時に、うちの方でも確認しますっていうお話をしているので、うちの方での確認について、
0:21:07	各
0:21:12	また回答が来ていないのでそれを踏まえて、また別途お話ししますという話です。
0:21:25	はい、四国電力モリタです。了解いたしました。こちらでの少し回答がありますのでそれちょっとお話ししてもよろしいでしょうか。
0:21:26	はい。
0:21:27	お願いします。はい。
0:21:34	えーとですね、ヒアリング時のコア
0:21:54	下の信頼性については保証事故前消防との比較のために想定される故障率の概算を示したものであって、道路の使用を考慮して評価したものではありませんで、その道路の使用を考慮するかどうかについて、図れた文献については、
0:22:07	申し訳ないんですが確認できておりませんので同じものを行って、道路と使ったらどうかっていうのはちょっとわからない状態ではあるんですけども、
0:22:26	電源などについて全県使ってる部品等については、道路の製品の保証などはメーカーによってロット管理されてますので、そのような情報があった場合は速やかに取りかえを行うなどして管理してますので、
0:22:31	そういう管理をしていますということです。説明は以上です。
0:22:37	規制庁ナカです。それも踏まえてちょっとうちのほうで確認した上で、
0:22:40	改めてお話し、
0:22:43	する必要があればお伝えします。
0:22:45	はい、よろしく申し上げます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:51	ちょっとお待ちください。
0:22:57	規制庁のナカです。今示していただいている確率は道路、
0:22:59	管理、
0:23:07	するというのを踏まえた数字かどうかということ
0:23:10	次回のときに教えてください。
0:23:24	はい、四国電力モリタです。現在の数値はどうロットしているのを踏まえておりません。
0:23:30	モデル化されておられません。以上です。わかりました。
0:23:52	規制庁ナカです。
0:24:01	規制庁の関です。一応ちょっと今日、
0:24:07	問題、こっちで確認した意見だけ。
0:24:10	堆肥ましたけど、
0:24:12	やはり、
0:24:29	説明の中で、安全性が向上するってところがなぜにっていうところがやっぱり晴れてないっていうのがまず1点は申し上げておかないと。
0:24:35	申し上げておきます。それでこのところが十分な説明を持って、
0:24:41	市長が正しいのか正しくないのかっていうのもやっぱり判断しないといけないと思いますので、
0:24:53	そこはきちんとした名られてない部分をちょっと細かい説明をしっかりとさせていただきたいと考えています。
0:24:56	それから、
0:24:59	だから、
0:25:05	あとさ、最後のところのその評価のところについても、
0:25:15	もうそちらの主張は主張としてきちんと示していただかないと最終的にこっちがこっちのほうで、
0:25:24	独善的な判断をしていい悪いて話をした後にあと二つしてもしょうがないと思うのでやっぱりこのところも、
0:25:34	私たちが並行して確認はしますけれどもちゃんと十分な市長っていうところは前回も申し上げましたが、きちんと書面化のほうしていただきたいと考えています。
0:25:41	前回等そういう意味で同じことを申し上げていると思いますので、
0:25:48	もうやっぱり文書化しっかり進めていただきたいというのが、
0:25:57	というところがそうしたいけないと思いますのでそのところちょっと認識していただいていたものをお願いします。私から以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:23	四国電力モリタです。はい、ありがとうございます。今ご指摘いただいた安全性向上についての説明が不足してるっていうことは今日はもう四つコメントいただいたことに該当することで、クリアになるのかなとは思うんで。
0:26:30	ですけれどもそういうこの回答を基金として文書化するという、そういう方向でよろしいでしょうか。
0:26:43	規制庁の関するまずはそれやってください。それを読んだ上で、どういうことができるかできないかっていう判断があると思いますのでそのところの十分な説明を果たしてください。
0:26:55	はい、四国電力モリタです。了解いたしました。はい。市長まず説明してくださいということをそれでただ、
0:27:08	それ出していただいた上で、技術的に正しいかどうかっていうところまでちょっと私たちもまた保証ができないという状況だっていうところというふうに認識いただきたいと考えています。以上です。
0:27:14	はい、四国電力モリタです。了解いたしました。
0:27:28	規制庁ナカです。要するに説明を全部文章にしてくださいという話ですので、紙を読めば四国電力さんの主張設備が全部書いてあるという形でお願いします。
0:27:33	はい、では本日の非常にこれで終わります。ありがとうございました。
0:27:39	ありがとうございました。すいません。東京支社のナカジマですけれども、
0:27:54	すいません、ヒアリングとしてヒアリング続行したほうがいいんですか、事務的な確認ですか。いや、ヒアリングの中で確認できるのであればしたいと思うんですけれども、
0:27:56	よろしいでしょうか。はい。
0:27:59	すいません。
0:28:15	今日いただいたコメント等々、あと安全性が今回の改造で工事をするっていうところは弊社のほうからきちんと文章化し説明するということで、まずはそちら。
0:28:23	弊社のほうから、アmano出させていただいてというところだとは思いますが、
0:28:40	今の時点であまりちょっと議論できないかもしれないんですけど、ちょっと全体の工程といいますか。今回の提携の中で、今回の改造工事の方も弊社として予定しております、
0:28:51	山内の説明が足りてないっていうところはそうなんですけどもちょっと全体としてですねスケジュール化の相談とかもできればなと思ってるんですけど、いかがでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:58	具体的にどういうお話なのかちょっとわからないんですけどちょっと説明していただけますか。
0:29:07	僕からでよろしいですかね。
0:29:13	はい。四国電力モリタです。はい。
0:29:31	私どもが説明を責任を果たすことがまず第1だと考えているんですけども、今回の工事連休明けぐらいから工事の計画を立てておりまして、そこに
0:29:44	間に合うかどうかというのが一番、それと言うと、そこが少し気になっているところなんです。そのあたりのご相談をちょっとさせていただきたいなということです。以上です。
0:30:01	時斜ナカジマスパンなのでとりあえず、とりあえずといえますか、まず資料修正してお出しさせていただいて、また速やかにといえますか、できる限り
0:30:08	速やかにヒアリング等々で確認作業を進めさせていただければなというふうに考えております。
0:30:10	以上です。
0:30:14	規制庁の関です。
0:30:22	一応認可の希望っていうのは前から伺ってますし、0、
0:30:33	その中で残ってる課題はこの辺だよねっていうところで最後に申し上げた上でずっとこの話をしている、今日なんかも
0:30:43	特に、資料見切ってるわけではないですけども、前回の
0:30:55	ヒアリングの積み残しの点についてこちらからまたお伝えしたほうが良いと思って、この時間であっても対応しているというのが現状かと思えます。下ただ
0:31:12	どんな希望があっても、基準適合性が確認できないことには先には進みません。従ってここ今与えられてる課題をいかにきちんとさばくのかっていうところに注視していただきたいと考えます。以上です。
0:31:31	四国電力タテイシです。御説明ありがとうございました。ちょっと一転もう一度確認させていただきたいんですけども、先ほどの基準適合性というところで、今ずっと公安系の信頼性の話になってると思うんですけども、
0:31:43	本基準上は今安全保護系の実態に開催してデジタル化した後の設備構成、信頼性っていうのが
0:31:56	ほぼ同等以上であることっていう要求がありましてそれはほぼ停止系トリップ系に対しては、技術基準の解釈であるんですけども案件には明確になってます。
0:32:05	おあけの記載がなくてですね、以前それに対して確認されるのですかという、
0:32:12	ということについてこちらから質問させていただいたときには、そのタイミングではの技術基準の適合性

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:24	とは全く関係なく、設計としてどういう考えでやっているかを確認したいという質問だと思いますが、それについては変わらないと思ってよろしいでしょうか。
0:32:34	続いて、ナカです。今もそう想定というか、残ってるって話は 35 条の 4 項の話、4 号の話ですので、
0:32:38	信頼性は
0:32:44	弱とかそこら辺の話だと思いますので、別の話です。
0:32:53	規制庁鈴木です。このお話は多分 3 回目ぐらいだと思いますけど。
0:32:55	我々の意図が、
0:32:59	3 回ぐらい伝わってないということでしょうか。
0:33:14	四国電力タテシです。35 条の 4 号の駆動減の創出、
0:33:24	フリーな状態においても、発電用原子炉より安全な状態に移行する、または当該状態を維持し、維持することにより、施設の安全上、
0:33:34	支障がない状態は維持できること、こちらの確認をされているという、そういう意図でよろしいでしょうかとこれまでも
0:33:38	3 度ぐらい説明したと思っているんですけど。
0:33:44	で、その判断をするのにまずチャンネル間の話は、
0:33:50	クリアできて当然だと思って、これは問題ないというふうに我々認識してるんですけど。
0:33:55	チャンネル内取れ院内の話っていうのが、
0:33:57	決定論的に今まで
0:33:59	従来の設備は、
0:34:04	県設計検討がされていて、
0:34:11	交渉の分析結果っていうのが、新しい設備の構成においても、
0:34:16	基本的に変わらないんだという説明があれば、
0:34:18	あとはもうチャンネル間の
0:34:20	話だけで、
0:34:23	OKねと思ってたんですけど。
0:34:30	その話をこちら側から多分年末か年明けぐらいから
0:34:35	ずっとなんかこれこういうふうな情報を出してくださいってことで、
0:34:40	確認してきたところ、2 月ぐらいにいただいた。
0:34:45	故障分析評価だと現状のものと、
0:34:51	新しいものでは故障時の動作が違うところが、
0:34:53	ある。
0:35:01	それっていうのは、特段何か問題にならないのかっていうところをずっと確認をさしていただいている状況です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:09	そこは今まで理解できてなかったということでしょうか。ちょっとその辺を御理解していただいて、
0:35:14	対応を変えられるのであれば書いていただきたいんですけど。
0:35:30	四国電力タテシです。意図は、今、すいません。ごいとは理解いたしました。我々としてこの 35 条の第 4 項に対しては、
0:35:51	基本的にそのフェイルセーフでもフェイルアズイズでもどちらでもよいということで、本案件については、誤動作側のほうが減資を実際に誤動作して考案系が動作する方が外来になるため、基本的にこう案件についてはフェイルアズイズガス
0:35:57	基本設計とで影響のない範囲についてはフェイルセーフにしていくという御説明をしていってそれで
0:36:13	してきたつもりなのですが、そことその今回のその確率の話っていうところが少し繋がらなかったのを確認させていただきました規制庁スズキです確率話は我々もともと何も持ち出してないです。
0:36:22	四国電力さんから設計の考え方として確立を導入したのでその説明をしますっていうふうに今受けてるところですので、
0:36:26	そこ我々に投げかけられても特段答えはないです。
0:36:43	四国電力トレース承知いたしました我々もちょっと今までそのフェイルセーフの設計最終段の論理演算のところの電源喪失に対してフェール設計にフェイルセーフの設計を増えるアズイズに変えた。
0:37:02	Pdヘロジック盤のクロ現装置に対してフェイルセーフをフェイルアズイズに変えたことが少し信頼性に影響があるということに対して疑念を抱いているような認識を持ってましたので、少し確率論で御説明させていただいた次第です。
0:37:18	ちょっとすいません我々のコミュニケーション不足で申し訳ないんですけども、少し今の質問ご回答いただいた内容も踏まえて少し改善については 5 件を検討させていただきます。以上です。
0:37:26	規制庁スズキですということは今資料を何とか万全にして、
0:37:32	それで確認しようとしてるところはまたちょっと説明が変わる可能性もあるということですか。
0:37:45	四国電力タテシで少し検討させてくださいあの補足して追加するようなことはあるかもしれません。以上です。
0:37:51	はい。規制庁スズキです。まず資料いただいてからもう一度確認します。
0:37:59	はい。四国電力タテシです生じましたもう一度確認ですけども
0:38:08	我々損 12 月ぐらいにコメントいただいたときに回答している基本的な案件については基本的には増える。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:23	アズイズの設計で問題那覇ない範囲についてはフェイルセーフというところについては、それは何ですかね、理解いただいているというか、それに対して何かしら追加の説明が要るとかそういうものではないと。
0:38:25	因子という認識でよろしいでしょうか。
0:38:38	ちょっとお待ちください。規制庁ナカです。並列してフェイルアズイズについては、基本設計方針通りでも我々は問題が一つ持っているので、
0:38:44	基本設計方針に則っていないか、内いるかどうかだけが
0:38:47	判断基準になってますから、
0:38:51	それ以上は別に何も求めていません。
0:38:57	はい、四国電力タテシです。承知いたしました。
0:39:04	ではこれで終わりにしてよろしいですか。
0:39:14	四国電力モリタです。ありがとうございました。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。